

一般社団法人日本太陽エネルギー学会  
平成26年度事業報告

自：平成26年4月 1日

至：平成27年3月31日

## 1. 第4回定時会員総会

期日：平成26年5月30日(金)

場所：東京理科大学森戸記念館第1フォーラム

議事：

(1) 平成25年度事業報告並びに決算報告および剰余金処分(案)ならびに会計監査報告の承認に関する件

(2) 平成26年度事業計画並びに予算(案)の承認に関する件

(3) 第3期役員選出に関する件

(4) 表彰 担当：表彰委員会(委員長：須永修通)

次の方々に各学会賞を贈り表彰した。(敬称略)

### 1) 2013年度 功労賞

石原好之(同志社大学)

### 2) 2013年度 論文賞

論文標題：「550倍軸外しミラー集光型太陽光発電モジュールの光学解析および試験」掲載号Vol. 39, No. 4(216号)山田 昇, 岡本和也, 居城俊和(長岡技術科学大学), 鈴木隆男, 前村敏彦, 川口 隆(三井造船株), 高橋 弘(岡本硝子株)

論文標題：「太陽光発電システムが導入された交流配電系統における漏電遮断器の動作整定」掲載号Vol. 39, No. 1(213号) 酒井重嘉, 三木一郎(明治大学)

### 3) 2013年度 奨励賞(一般部門)・2013年度 伊藤直明賞

論文標題：「集光型太陽光発電システムの発電性能評価～スペクトル効果と温度依存性～」本論文を「伊藤直明賞」とする。 橋本 潤(産業技術総合研究所)

論文標題：「結晶シリコン太陽電池における封止材の架橋度PID現象による劣化の関係」

城内紗千子(産業技術総合研究所)

論文標題：「結晶シリコン太陽電池の光劣化と熱回復による出力変化の評価」

解良聡士(デュフラインランドジャパン株)

### 4) 2013年度 奨励賞(学生部門)

論文標題：「集光太陽光を用いた熱光起電力発電システムにおける発電試験」 小林大晃(東北大学)

論文標題：「CPVモジュールキャビティの自然対流熱伝達解析と冷却促進法の検討

藤田隆宏(長岡技術科学大学)

論文標題：「散乱光活用型高倍率CPVモジュールの発電特性評価(第1報：ミニモジュールによる実験検証)」

岡本和也(長岡技術科学大学)

論文標題：「高耐久性と高性能を両立した色素増感太陽電池の検討」 片野大地(東京理科大学)

論文標題：「色素増感太陽電池の高性能化を目的としたTiO<sub>2</sub>光電極構造の検討」 竹下元気(東京理科大学)

論文標題：「高性能な色素増感太陽電池用カーボン対極の開発」 野澤剛也(東京理科大学)

論文標題：「BiVO<sub>4</sub>光電極触媒による太陽光水分解」 金原弘成(東京理科大学)

論文標題：「スクリーン印刷法で作製したWO<sub>3</sub>光電極触媒による太陽光水分解」 柳 明宏(東京理科大学)

論文標題：「集合住宅における通風効果に関する研究—その2—CFDによる通風時の室内風速の検討—

八乙女由衣(明治大学)

論文標題：「オフィスビルにおける自然換気及び機械空調の併用手法に関する研究—その2—実測・数値シミュレーションによる年間の運用実績の推定」 富安雄太(北九州市立大学)

論文標題：「ガラス透過光の色温度に着目したオフィスにおける昼光照明の検討」 中田 清(首都大学東京)

論文標題：「気象庁メソ数値予報データを用いた各種日射量予測手法の精度比較検討」 本間隼人(早稲田大学)

論文標題：「エジェクタ冷凍サイクルによる太陽熱冷房システムのデザイン」 Romand LA(慶應義塾大学)

論文標題：「分光放射照度分布の影響を考慮した%電力量の補正—晴天指数を用いた補正法の検討—

岩井士郎(名城大学)

論文標題：「世帯特性に応じた省エネ行動の提案に関する研究—行動実施に影響する因子—」 遠藤裕太(首都大学東京)

(5) 特別講演

「ソーラー建築のこれから」宇田川光弘様(工学院大学)

「太陽電池モジュールの長期信頼性に対する課題と展望」 増田 淳様(産業技術総合研究所) 参加者：45名

(6) 懇親会 参加者：35名

## 2. 理事会

第21回理事会 平成26年7月11日(木)

第22回理事会 平成26年9月5日(木)

第23回理事会 平成26年11月27日(水)

第24回理事会 平成27年1月9日(木)

第25回理事会 平成27年3月6日(木)

第26回理事会 平成27年5月8日(木)

各回とも出席理事は過半数を超え成立した。

## 3. 各種委員会活動

### 3.1 事業委員会(委員長：盧 炫佑)

(1) 各種委員会・部会と連携してセミナー・講演会を企画した。

(2) 「ソーラーカー・電気自動車・燃料電池車製作講習会」(同講習会運営委員長：木村英樹)

・西日本地区開催日：平成27年2月28日(芦屋大学国際会議場) 参加者：119名

・東日本地区開催日：平成27年3月7日(東海大学高輪キャンパス) 参加者：230名

### 3.2 広報委員会(委員長：山田 昇)

(1) 「第9回再生可能エネルギー世界フェア」(協賛) 開催日：7月30日～8月1日

会場：東京ビッグサイト東展示場 本会は太陽熱部会の協力を得てアカデミックコーナに出展した。

入場者数：42,163名

(2) 適時学会ホームページを更新した。

### 3.3 学会誌編集委員会(委員長：木村英樹)

(1) 学会誌「太陽エネルギー」発刊

Vol. 40, No. 3 221号 平成26年5月(136頁)

Vol. 40, No. 4 222号 平成26年7月(130頁)

Vol. 40, No. 5 223号 平成26年9月(96頁)

Vol. 40, No. 6 224号 平成26年11月(76頁)

Vol. 41, No. 1 225号 平成27年1月(88頁)

Vol. 41, No. 2 226号 平成27年3月(78頁)

以上、通巻221号から226号を発行した。その他「ニュースレター」No. 82(10月1日)を発行した。

(2) 研究論文・技術報告は18編を掲載した。

(3) 研究講演会・セミナーの講演要旨を学会誌特集記事として掲載した。

### 3.4 出版委員会(委員長：酒井孝司)

(1) 「新太陽エネルギー利用ハンドブック改訂版」担当：ハンドブック編集委員会

各部会を中心に改定項目ならびに分担執筆者を選任し準備中。

(2) 販売状況：平成26年度は旧版9冊、第V編を32冊販売した。

### 3.5 国際交流委員会(委員長：佐藤春樹)

Ground Renewable Energy2015(GRE2015)(7月27日～8月1日)の開催に協力した。

JSES/ISESの協力関係について協議した。

### 3.6 研究発表会運営委員会(委員長：根本泰行)

平成26年度日本太陽エネルギー学会・日本風力エネルギー学会合同研究発表会

主催：日本太陽エネルギー学会・日本風力エネルギー学会

(1) 期日：平成26年11月13日(木)～14日(金)

会場：いわき市文化センター(いわき市) 参加登録者数：230名

1) 特別講演・市民講演会

「幕末のエネルギー革命薪炭から石炭へ～いわきの石炭産業の父・片寄平蔵～」夏井芳徳様

「OPTIMIZATION BY CONTROLLING THE AIR TEMPERATURE AND AIR FLOW RATE FOR BETTER FUEL CELL VEHICLE PERFORMANCE」

Prof., Choi Kwang-Hwan(Pukyong Univ.) 参加者：100名

2) 一般講演論文：117件

- 3) 特設セッション：3件(北方圏部会)
- 4) 再生可能安心社会構想委員会公開講座：4件
- (2) 懇親会 ピュアヴェルヴィいわき 参加者：80名
- (3) 見学会
  - 郡山コース(11月12日) 参加者：32名
  - いわきコース(11月12日) 参加者：13名
- (4) 太陽光発電部会プレイベント(11月12日)
  - PV ResQ! 「太陽光発電システム・設計のコツと落とし穴」吉富政宣様 参加者：35名
- (5) 次年度開催地
  - 会場：ニューウェルシア宮崎(宮崎市)
  - 開催日：平成27年11月26日(木)・27日(金)
  - 見学会：平成27年11月25日(水)

### 3.7 学会活性化委員会(委員長：西川省吾)

各種講演会, セミナー等を通じて学会知名度向上を図った。

### 3.8 表彰委員会(委員長：秋澤 淳)

- (1) 平成26年度論文賞は平成25年・平成26年学会誌掲載28編のうち校閲委員推薦は13編であったが, 2編は平成24年度受賞済み, 4編は過去5年以内に同一テーマで受賞済みであることから残る7編について1編毎に当該論文の担当編集委員ならびに選考委員会選任の2名の合計3名が選考にあたり2編を選考し, 内1編を押田賞とした。奨励賞(一般部門)は応募7名の中から1名(伊藤直明賞とした)を選考した。奨励賞(学生部門)は応募46名の中から9名を選考した。

(各賞受賞者は別掲)

- (2) 功労賞 次の受賞者を選考し第5回定時会員総会において表彰することとした。

浅井俊二氏 ((一社)ソーラーシステム振興協会・元矢崎総業(株))

- (3) 学会賞(学術部門) 次の受賞者を選考し第5回定時会員総会において表彰することとした。

応募技術「色素増感太陽電池の高性能化に関する研究開発」 荒川裕則氏 (東京理科大学 教授)

### 3.9 再生可能エネルギー安心社会構想委員会(委員長：大野二郎)

研究発表会での公開講座(11月14日)を開催した。いわき市文化センター大講義室 参加者：70名

## 4. 部会活動

### 4.1 太陽熱部会(部会長：田中耕太郎)

- (1) 「第9回再生可能エネルギー世界フェア」(7月30日～8月1日)広報委員会の協力を得て出展した。

- (2) 「エコプロダクツ展2014」出展(12月11日～13日)/東京ビッグサイト 入場者数：151,467名

### 4.2 太陽光発電部会(部会長：杉原裕征)

- (1) 第9回セミナー「太陽光発電システムの火災リスク対策における現状と課題(2)」(4月25日開催/東京理科大学森戸記念館第1フォーラム) 参加者：116名(講師・招待含む)

- (2) 第10回セミナー「太陽光発電システムの火災リスク対策における現状と課題(3)」(6月4日開催/ (株) 東陽テクニカ本社セミナー室) 参加者：147名(講師・招待含む)

- (3) 第11回セミナー「農村における太陽光発電システム・営農型太陽光発電・木製架台)」(10月31日開催/東京理科大学森戸記念館第1フォーラム) 参加者：60名(講師含む)

- (4) 第12回セミナー「太陽光発電システムの長期信頼性に係る課題と対策」(12月12日開催/大阪大学豊中キャンパス・シグマホール) 参加者：105名(講師含む)

- (5) 第13回セミナー「太陽光発電システムの発電出力把握・予測技術(2)」(平成27年3月27日開催/ (株) 東陽テクニカ本社セミナー室) 参加者：94名(講師・招待含む)

### 4.3 ソーラー建築部会(部会長：須永修通)

- (1) 講演会「南ドイツ・スイスの最新環境建築デザイン」(7月4日)/秋葉原ダイビル 参加者11名

- (2) 見学会「ZEB実証棟」(11月6日開催/大成建設(株)技術センター/横浜市)参加者16名

- (3) 講演会「どこまで行くHEMS」～ソーラー+HEMSで目指せEnergy Plus 200%～(平成27年1月29日開催)/東京理科大学森戸記念館第2フォーラム)

参加者：56名(講師含む)

### 4.4 太陽光化学・バイオマス部会(部会長：塙 藤徳)

太陽光発電部会と共催により第5回セミナー「農村における太陽光発電システム・営農型太陽光発電・木製架台)」(10月31日開催/東京理科大学森戸記念館第1フォーラム)を開催した。

#### 4.5 北方圏・地域共創サブシステム部会(部会長：三木康臣)

- (1) 26年度研究発表会において特設セッションを設け3件の発表を行った。(11月13日開催)
- (2) 第5回ウィンターセミナー  
(平成27年3月30日開催)/R&Bパーク札幌大通サテライト 参加者：23名

#### 5. 関西支部の活動(支部長：田口幹朗)

- (1) 幹事会は3回実施した。
- (2) 見学会(9月26日開催)
  - ①神戸市垂水下水処理場(太陽光発電とバイオガスコージェネ発電)
  - ②ため池におけるフロート発電(小野市浄谷町)
  - ③CEF南あわじウィンドファーム(37.5MW風力発電所)
  - ④あわじ佐野新島太陽光発電所(8.2MW) 参加者：28名
- (3) 太陽光発電部会と共催によりシンポジウムを開催した。(12月12日)  
会場：大阪大学豊中キャンパス・シグマホール  
テーマ「太陽光発電システムの長期信頼性に係る課題と対策」

#### 6. 会員推移

今年度の会員数推移は下記の通りとなった。

- ・当期(平成26年度)新入会員  
団体会員 14団体, 個人会員 51名, 学生会員 47名
- ・当期末(平成27年3月末)の会員数
  - 名誉会員 1名
  - 終身会員 26名
  - 個人会員 735名
  - 学生会員 104名
  - 合計 866名
  - 学校会員 5校
  - 団体会員 44団体

平成 26 年度一般会計収支報告

自：平成 26 年 4 月 1 日 至：平成 27 年 3 月 31 日

一般会計

収入の部

(単位：円)

科 目	予算	実績
前期繰越金	2,028,371	2,028,371
会費	13,900,000	15,064,800
学会誌・書籍	2,660,000	2,865,660
雑収入	660,000	644,185
研究発表会	2,948,000	3,045,984
各種事業・部会	5,320,000	5,270,895
当期収入	25,488,000	26,828,524
合計	27,516,371	28,856,895

支出の部

(単位：円)

科 目	予算	実績
会議費	530,000	929,877
学会誌・他印刷	5,240,000	5,054,126
資料購入費	10,000	8,929
支部交付金	250,000	250,000
賛助会費	120,000	123,500
研究発表会	2,680,000	2,199,862
見学会・講演会	2,048,000	1,761,054
維持経費	3,719,000	4,130,728
人件費	9,911,000	9,886,928
事業税	70,000	70,000
税理事務所報酬	510,000	518,400
その他		193
当年度支出計	25,088,000	24,933,597

特別会計

1. 出版事業

収入の部

(単位：円)

科 目	予算	実績
前年度繰越金	1,043,585	1,043,585
書籍売上	2,800,000	542,146
合計	3,843,585	1,585,731

支出の部

(単位：円)

科 目	予算	実績
販売経費	200,000	15,535
印刷費	2,900,000	0
期首棚卸し資産		2,539,250
期末棚卸し資産		2,114,058
合計	3,100,000	440,727
次年度繰越金		1,145,004

貸借対照表(平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：円)

資産の部		負債・純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 資算の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金	47,470	前受金	1,869,400
普通預金	13,590,060	預り金	189,432
定期預金	17,298,233	2. 固定負債	
2. 出版物棚卸し資産	2,114,058	職員退職給与引当金	7,083,648
3. 未収入金	651,730	負債の部合計	9,142,480
4. 前払い費用	460,450	III 正味財産の部	
		1. 別途積立金	18,900,000
		2. 表彰資金積立金	1,051,219
		3. 繰越利益剰余金	
		前期繰越利益	3,071,956
		当期利益	1,996,346
		次期繰越金	5,068,302
合計	34,162,001	合計	34,162,001

損益計算書

自：平成26年4月1日 至：平成27年3月31日

収入の部

(単位：円)

項 目	非収益事業	収益事業	合 計	備 考
1. 会費収入	15,064,800		15,064,800	
2. 事業収入	8,371,388	3,934,482	12,305,870	
学会誌・書籍類		2,838,180	2,838,180	定期購読・広告等
書籍		794,826	794,826	
ISES 事務委託		60,000	60,000	
各種部会講演会・見学会	5,115,495	0	5,115,495	
講習会テキスト広告			92,400	
研究発表会登録費等	1,843,108	92,400	1,843,108	
見学会・講演会	598,000		598,000	
論文集広告			79,676	
助成金	300,000	79,676	300,000	
雑収入・その他	110,000		110,000	
著作権料			68,500	
特別会計収入(表彰資金)	400,000	68,500	400,000	
受取利息	4,785		5,685	
		900		
合 計	23,436,188	3,934,482	27,370,670	

## 支出の部

管理費は非収益事業と収益事業収入から按分した

項 目	非収益事業	収益事業	合 計	備 考
1. 事業支出	4,751,849	128,371	4,880,220	
諸会費(交付金・協賛金)	337,562	35,938	373,500	関西支部
雑費	24,300		24,300	
部会支出	1,430,891		1,430,891	
ソーラーカー製作講習会	330,163		330,163	
研究発表会開催費	159,079		159,079	
研究発表会見学会等	751,164		751,164	
論文集印刷費	831,051	92,433	923,484	論文集・プログラム
その他経費	366,135		366,135	
退職給与引当金繰入	521,311		521,311	
表彰資金積立金繰入(利息)	193		193	
2. 管理費	17,212,615	3,211,489	20,424,104	
職員給与	7,266,718	1,219,942	8,486,660	
福利厚生費・法定福利費	752,607	126,350	878,957	
広告費(HP・パンフレット)	362,687	60,889	423,576	
会議費(総会・理事会)	508,335		508,335	
会議費(その他)	43,768	7,348	51,116	
旅費交通費	441,785	74,168	515,953	
通信費	833,690	139,961	973,651	
消耗品・雑費	510,505	85,705	596,210	電話料・郵送料
水道光熱費	128,100	21,506	149,606	複写機カウント料
賃借料	1,351,627	226,913	1,578,540	
リース代	262,167	44,013	306,180	
新聞図書費	7,645	1,284	8,929	複写機
慶弔費	52,898	8,881	61,779	
学会誌制作費	3,323,587	557,968	3,881,555	封筒・シール代含む
原稿料	576,689	96,815	673,504	
書籍印刷・発送費		440,727	440,727	
支払い報酬	443,880	74,520	518,400	
学会賞(奨励賞)	200,000		200,000	
学会賞(論文賞他)	145,927	24,499	170,426	
合 計	21,964,464	3,339,860	25,304,324	
税引前当期損益	1,471,724	594,622	2,066,346	
法人税・住民税・事業税		70,000	70,000	
当期純損益	1,471,724	524,622	1,996,346	

## 平成26年度会計監査報告書

一般社団法人日本太陽エネルギー学会  
会長 太和田善久 殿

一般社団法人日本太陽エネルギー学会平成26年度(平成26年4月1日より平成27年3月31日)の決算について一般社団法人日本太陽エネルギー学会定款第37条に基づき、決算書、帳簿、伝票、証憑書類を監査した結果、適正に処理、記載されていることを確認した。

平成27年5月20日

監事 蒲谷昌生 印

監事 城出浩作 印

# 一般社団法人日本太陽エネルギー学会

## 平成 27 年度事業計画案

自：平成 27 年 4 月 1 日  
至：平成 28 年 3 月 31 日

### 1. 第 5 回定時会員総会・学会設立 40 周年記念式典

期日：平成 27 年 5 月 29 日(金)

会場：東京理科大学森戸記念館第 1 フォーラム

議事

- (1) 平成 26 年度事業報告ならびに決算報告
- (2) 平成 26 年度会計監査報告
- (3) 平成 27 年度事業計画ならびに予算案審議
- (4) 理事退任ならびに補欠理事選任の件
- (5) 定款改訂の件
- (6) 平成 26 年度学会賞選考報告ならびに表彰
- (7) 設立 40 周年記念式典
- (8) 特別講演

「日本太陽エネルギー学会設立のころ」(任意法人)第 6 期会長\* 木村建一氏

\*1984 年(昭和 59 年)～1985 年(昭和 60 年)

「170 年間の太陽光発電の歴史を振り返り、その輝ける将来を語る」

太陽光発電技術研究組合 理事長 桑野幸徳氏

- (9) 懇親会・祝賀会(同記念館第 3 会議室)

### 2. 理事会

6 回以上/年 開催し、遅滞なく業務を執行する。

### 3. 各種委員会

#### (1) 事業委員会

- ・ソーラーカー製作講習会を実施する。これまで通り、東日本地区、西日本地区の開催を企画する。
- ・気象関連セミナーを実施する。

#### (2) 広報委員会

- ・「第 10 回再生可能エネルギー世界展示会」出展(平成 27 年 7 月 29 日～31 日開催・東京ビッグサイト)  
同展アカデミックコーナーに本会ブースを設け本会の活動内容を PR する。
- ・「エコプロダクツ 2015」出展(平成 27 年 12 月 10 日～12 日開催・東京ビッグサイト)  
「太陽熱部会」が核となり出展する。
- ・ホームページを通じて学会活動の PR, 学会誌広告の拡充を図る。

#### (3) 学会誌編集委員会

- ・学会誌「太陽エネルギー」を Vol. 41, No. 3 (通巻 227 号)～Vol. 42, No. 2 (通巻 232 号) までの 6 回発行する。  
学会誌の会告を補完するため、ニューズレターを発行する。
- ・太陽エネルギー利用技術の伝承を図るため各種技術分野技術開発の歴史を連載する。
- ・太陽エネルギー利用に関連する教育講座や国際会議報告, 研究室紹介等を掲載し, 幅広い会員層に親しめる学会誌編集を行うと共に購読層の深耕を図る。
- ・投稿論文は迅速な校閲委員選任により校閲期間の短縮を図る。

#### (4) 出版委員会

「新太陽エネルギー利用ハンドブック」改訂版を発刊する。印刷部数は収支を考慮して決める。

#### (5) 国際交流委員会

- ・ISES・KSES・CRES などの対応と国際的企画の立案活動を行う。

#### (6) 研究発表会運営委員会

- ・平成 27 年度研究発表会は「ニューウェルシア宮崎」(宮崎市)において 11 月 26 日(木), 27 日(金)の両日に開催する。
- ・講演論文集(CD-ROM 付き)を発行する。
- ・特定テーマの特設セッションを設け新技術情報について公開討論を行う。

・見学会は11月25日(水)に開催する。

#### (7) 学会活性化委員会

各種委員会, 部会活動, 会員相互の連携により会員増強に努める。

#### (8) 学会規定委員会

各種規定の整備・見直し, 改定を推進する。

#### (9) 表彰委員会

新表彰制度に従い「論文賞」(押田賞を含む), 「奨励賞」(伊藤直明賞を含む), 「功労賞」, 「学会賞(学術部門)」, 「学会賞(技術部門)」, 「社会貢献賞」の受賞者を選考し, 研究開発並びにその実用化促進に関する優れた業績を顕彰する。

なお, 「奨励賞」については研究発表会において予備審査を行う。また, 「論文賞」については校閲委員の意見ならびに選考委員会が選任した査読者の意見を反映した公平性の高い選考に努める。

#### (10) 再生可能エネルギー安心社会構想委員会

平成24年から継続開催している福島支援の一環としてセミナーを企画する。

### 4. 各種部会

会員相互交流の他, 新規会員の拡充を図るため, 各部会において勉強会, セミナー, 講演会等を企画運営すると共に, 併せて事業収入増を図る。

#### (1) 太陽熱部会(部会長: 田中耕太郎)

- ・「田町スマエネ施設見学・講演会」(4月20日実施済み)
- ・エコプロダクツ2015出展(12月10日~12日/東京ビッグサイト)
- ・太陽エネルギー利用設備見学会・講演会の実施
- ・e-Learning教材制作(バーチャルソーラー大学)

#### (2) 太陽光発電部会(部会長: 杉原裕征)

セミナーを4回/年開催し太陽光発電システムの計画, 設計, 施工, 保守, 運用等実務に即した内容を主に講演する。

#### (3) ソーラー建築部会(部会長: 須永修通)

- ・第10回再生可能エネルギー世界展示会併設フォーラム(7月30日予定)「木造建築の快適環境と省エネルギー」講演会
- ・自然エネルギー利用建築・ZEHタウン等の見学会

#### (4) 太陽光化学・バイオマス部会(部会長: 埴藤徳)

第6回研究講演会「バイオマス燃料電池発電/人工光合成系による燃料生産」

開催日: 6月26日(金)13:00~18:00

会場: 東京理科大学森戸記念館第2フォーラム

#### (5) 風力エネルギー部会

部会長逝去に伴い再建策検討中

#### (6) 北方圏・地域共創サブシステム部会(部会長: 三木康臣)

- ・研究発表会特設セッション(11月)
- ・北方圏ウィンターセミナー(R&Bパーク札幌大通サテライト HiNT/平成28年3月予定)

### 5. 関西支部の行事(支部長: 田口幹朗)

見学会, シンポジウム等を開催し関西地区会員の啓発活動を行う。

-主な計画-

- ・エネルギー施設見学会(9月予定)
- ・シンポジウム(12月予定)
- ・幹事会3回予定

### 6. 会員増強と財務基盤強化

事業委員会ならびに各種委員会・各種部会を通じ個人会員, 団体会員の増強を図る他, 講演会やセミナー等の事業を強化する。また学会誌や研究発表会予稿集, 学会誌広告掲載を増強して経営の安定化ならびに財務基盤の強化を図る。

## 平成 27 年度収支予算

自：平成 27 年 4 月 1 日 至：平成 28 年 3 月 31 日

### 一般会計

#### 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算
前期繰越金	3,923,298
会費	16,050,000
学会誌制作	2,800,000
研究発表会	3,600,000
各種事業・講演会	4,400,000
雑収入	660,000
当期収入計	27,510,000
合計	31,433,298

#### 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算
会議費	1,400,000
学会誌	5,210,000
資料購入費	10,000
支部交付金	250,000
賛助会費	124,000
研究発表会	3,300,000
各種事業・講演会	1,880,000
維持経費	3,910,000
人件費	9,980,000
出版会計繰り入れ	650,000
事業税等	194,000
税理事務所報酬	510,000
当期支出計	27,508,000
次期繰越金	3,925,298
合計	31,433,298
正味財産増減額	2,000

### 特別会計

#### 1. 出版事業

##### 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算
前年度繰越金	1,145,004
書籍売上	2,300,000
臨時会費繰入	650,000
合計	4,095,004

##### 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算
経費	200,000
印刷費	3,500,000
合計	3,700,000
次期繰越金	395,004

(第 4 号議案) 理事選任

退任理事

氏名 長井 浩(日本大学)

退任事由：平成 26 年 10 月 16 日逝去

補欠理事選任(定款第 20 条 [役員を選任] ならびに第 24 条 [役員の任期] による)

氏名 若尾真治(早稲田大学)

任期は第 6 回定時会員総会の日(平成 28 年 5 月予定)まで

(第 5 号議案) 定款改定

第 5 条(法人の構成員)

改訂前 (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人または団体

改訂後 (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人または団体とし、それぞれ個人会員、団体会員と呼称する

改訂事由：個人会員・団体会員の呼称を定義するため